



# Bio Japan 2016・再生医療Japan2016 スポンサーセミナー



## 医療機器開発の最前線

バイオメディカルエンジニアリング(BME)は日本に世界的に見ても近年最も急速に成長し、将来が有望な市場の一つとなっている。本セミナーでは、BME教育とイノベーションを世界的にリードしている4大学が、(1)種々のBMEイノベーションを生み出し、高度な人材を輩出しているそれぞれのBME教育システム、(2)そのBMEイノベーションの具体的な最新事例(モノ、サービス)について説明します。また、名古屋大学からは、BME分野や再生医療分野における最新の具体的なシーズ技術も紹介します。

ご興味のある方はこの機会にぜひご参加ください！

★本セミナーに参加するには、Bio Japan 2016のウェブサイト(<https://biojapan2016.icsbizmatch.jp/jp/Registration>)より参加登録ならびに、登録後マイページからのセミナー参加事前登録が必要です。

【日時】 2016年10月14日(金) 15:00~17:00

【会場】 ANNEXホール(聴講無料・同時通訳付)

【主催】 名古屋大学

【対象】 医療機器開発に関心のある方はどなたでもご参加いただけます。



【プログラム】 (※変更の可能性があります)

### ●Greg Peterson (ミネソタ大学メディカル・デバイス・センター(MDC))

ミネソタ大学を中心に構成されている世界最大のBMEクラスターの紹介。同大学医療機器センターがBMEイノベーションにおいてどのような役割を果たしているか、そして、最近注目されている同センターBMEフェロープログラムにおける最新イノベーション事例について紹介。

### ●Andrew DiMeo (ノースカロライナ州立大学・ノースカロライナ大学チャペルヒル校の共同バイオ・メディカル・エンジニアリング学科)

UNC Chapel Hillのヘルスケア分野とNC州立大学のエンジニアリング分野の人材やリソースを組み合わせさせたジョイントBMEプログラムにおける最新イノベーション事例とBME教育の概略を説明。また、医療現場における問題点、ニーズの発掘の有効な手段である臨床シャドウイングの大規模な実施事例を紹介。

### ●Sylvain Gioux (ストラスブール大学 ICube: 光学・情報科学・画像処理研究所)

欧州でのBME分野の最新産学連携事例を紹介。特に、ストラスブール大学病院との緊密な連携の下、どのようにICubeがBME分野での革新的な製品の研究開発に成功しているか、革新的な遠隔内視鏡であるRobotic Telemanipulationの事例にも触れつつ説明。

### ●名古屋大学によるバイオメディカルエンジニアリングと再生医療分野における技術発表

『細胞品質安定化のための粒子法を用いた細胞培養の定量化』 名古屋大学大学院創薬科学研究科 蟹江 慧

『マイクロ流体制御による高速フローサイトメータの開発』 名古屋大学大学院工学研究科 益田 泰輔

お問い合わせ

名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部 国際産学連携・人材育成グループ

TEL: 052-747-6490 E-mail: [b-jinsupport@aip.nagoya-u.ac.jp](mailto:b-jinsupport@aip.nagoya-u.ac.jp)

<http://www.aip.nagoya-u.ac.jp/graduate/career/>

